（様式3）

**要旨集の書式（8頁程度)**

**台湾の日本研究** (タイトルMS明朝、ボールド、18pt、中央揃え)

**—〇〇〇〇〇〇〇—**(サブタイトルMS明朝、ボールド、18pt、中央揃え)

（１行空け）

**要旨**(MS明朝、ボールド、14pt、中央揃え)

（１行空け）

要旨内容(MS明朝、12pt、両端揃え) ……………………………………………

要旨1ページ以内

キーワード：〇〇、〇〇、〇〇、〇〇、〇〇(MS明朝、12pt、両端揃え )

**1.はじめに**(各節のタイトルMS明朝、ボールド、14pt )

1.1　(MS明朝、12pt )

本文[[1]](#footnote-1)(MS明朝、12pt、両端揃え)

1.2　(MS明朝、12pt )

本文(MS明朝、12pt、両端揃え)

1. 用例または番号付き箇条書き(MS明朝、12pt、両端揃え)
2. 用例または番号付き箇条書き(MS明朝、12pt、両端揃え)

（１行空け）

**2.〇〇〇〇**(各節のタイトルMS明朝、ボールド、14pt )

2.1　(MS明朝、12pt )

本文(MS明朝、12pt、両端揃え)

2.2　(MS明朝、12pt )

本文(MS明朝、12pt、両端揃え)

（１行空け）

**3.おわりに**(各節のタイトルMS明朝、ボールド、14pt )

本文(MS明朝、12pt、両端揃え)

（2行空け）

**参考文献**(MS明朝、ボールド、14pt )

英語（abc順、行頭の(A)は不要）(MS明朝、12pt、両端揃え、インデントぶら下げ3字)

（A）Anselm Staruss, Juliet Corbin.（1998）.**Basics of Qualitative Research: Techniques and Procedures for Developing Grounded Theory**, Sage Publications, Inc.

中国語（日本語で音読した場合の五十音順、行頭の(あ)～は不要）(MS明朝、12pt、両端揃え、インデントぶら下げ3字)

（あ）Anselm Staruss, Juliet Corbin（2001）『紮根理論的研究方法』呉芝儀、廖梅花譯、濤石文化（原著出版年：1998）

（お）王靜珠（2002）「我對托兒所和幼稚園功能整合的建議」『幼兒教育年刊』14、pp.1-20

（ご）呉明隆（2009）『問卷統計分析實務』五南圖書出版股份有限公司

（り）林建平（2005）「自律學習的理論與研究趨勢」『國教新知』52（2）、pp.8-25

日本語（五十音順、行頭の(あ)～は不要）(MS明朝、12pt、両端揃え、インデントぶら下げ3字)

（A）Anthony Giddens（2001）『暴走する社会―グローバリゼーションをどう変えるのか』佐和隆光譯、ダイヤモンド社（原著出版年：1999）

（あ）青山征彦（2015）「越境と活動理論のことはじめ」香川秀太・青山征彦編集『越境する対話と学び－異質な人・組織・コミュニティをつなぐ』新曜社、pp.19-33

（ちゅ）中央教育審議会（2008）「学士課程教育の構築に向けて（答申）」 https://www.mext.go.jp/b\_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/1217067.htm（2021年10月20日閲覧）

（み）溝上慎一（2014）『アクティブラーニングと教授学習パラダイムの転換』東信堂

（2行空け）

【付記】(MS明朝、12pt、両端揃え)

本稿は〇〇〇〇を修正加筆したものである。(MS明朝、12pt、両端揃え)

1. 脚注（MS明朝、10pt、両端揃え） [↑](#footnote-ref-1)